第１回大網白里市道の駅整備検討委員会　議事要旨

議 事 概 要	
名　　称	第１回大網白里市道の駅整備検討委員会
年　月　日	令和５年１２月２５日（月）　１３:３０～１５：３０
場　　所	保健文化センター　３階ホール
出　席　者	**【委　員】** １４名中１３名出席（名簿順） 委員長　寺原　譲治 副委員長　加藤　文男 委　員　久我　一雄 委　員　山野辺　昌浩 委　員　星野　八千代 委　員　内山　信男 委　員　内山　充弘 委　員　安川　覚 委　員　加藤岡　美佐子 委　員　手塚　智仁 委　員　齋藤　壽彌 委　員　今井　健太 委　員　小西　一裕 **【事務局】** 市　長　金坂　昌典 副市長　堀江　和彦 企画政策課 課　長　飯高　謙一 副課長　久保　崇 班　長　齋藤　友康 副主査　鈴木　公治
欠　席　者	委　員　市東　剛
傍　聴　者	１１名
議事等の概要	・議 事 白里地域の現状及び今後について ・講 演 『道の駅への覚悟　～命懸けの飛躍で閾値を超える～』 株式会社ちば南房総　相談役　加藤 文男 氏

発言者	発言内容
	次第１　開　会 **次第２　市長あいさつ** ・金坂市長より挨拶 **次第３　委員紹介** ・金坂市長より各委員に委嘱状の交付 ・座席順に委員の紹介 **次第４　委員長・副委員長の選出** ・内山充弘委員からの事務局案を求める意見に応じ、事務局から委員長に学識経験者の寺原穣治委員、副会長に同じく学識経験者の加藤文男委員を提案 ・総員賛成により事務局案のとおり決定 **次第５　市長から諮問** ・金坂市長より寺原委員長へ「大網白里市道の駅基本構想及び基本計画について」諮問 **次第６　議事** ・事務局より会議成立の報告 ・議事「白里地域の現状及び今後について」を、資料１を用いて説明 **《質疑応答》**
寺原委員長	白里地区において、農業従事者以外の他の就労構成について、どのようなところに勤めているのか分かる範囲で教えていただきたい。
事務局	白里地区の就労構成に関するデータについては持ち合わせておりませが、勤めている方が半数以上という印象です。
加藤副委員長	平成 24 年に作成した道の駅基本計画の報告書の写しを、公表できる範囲内で配っていただきたい。
事務局	次回会議までに用意させていただきます。

	次第７　その他 ・事務局から委員に対し報酬の支払いに関する事務連絡 **《質疑応答》**
今井委員	今後の議事の進め方についてお尋ねしたい。今回のような形でやるのか、それともブレインストーミングのように何かテーマを決めて作り込んでいくのか。
事務局	事務局の方から事前に投げかけたテーマを皆さんに考えてきていただき、それを会議の際に持ち寄って内容を詰めていく、というような形をとれればと考えております。
加藤岡委員	農業者が高齢化し耕作できないことから、多くの方が委託している。しかし、委託を受けるような認定農業者でさえも高齢化しており、農業の行き先がどのようになるのか。今後どのようにすれば若い世代が農業を引き次いでくれるのかも考えなければならない。
事務局	道の駅で全て解決できるわけではありませんが、白里地区の活性化という意味合いの中で、そのような問題も広く議論できればと考えております。
久我委員	白里地域は高齢化が進んで過疎地域となっている。 高齢者の望むことは生きる喜びや買い物の喜びを感じられることである。会議を速やかに進めていただき、白里地区に住んでいる人たちに喜びを与えていただけるような会議にしていただければ大変うれしく思う。この辺を一つお願いしたい。
寺原委員長	非常に重要な点で、我々もそこの所、心して取り組みたいと思う。
齋藤委員	先ほど他の委員からもありましたが、会議のテーマは事前に示していただき、次回の会議までに我々も自分の考えをまとめておくということか。
事務局	そのように考えております。

山野辺委員	白里地区の起爆剤ということは重々承知しているが、大網地区や増穂地区との関わり方をどのように考えているのか。
事務局	白里地区に起爆剤となる道の駅を建てることにより波及効果が出てくるものと考えております そこから増穂地区、大網地区にも観光で案内していくといったような繋がりを持たせていければと考えております。
寺原会長	白里地域だけのものでなく、大網白里市全体のものと認識して検討していければと考えている。 **次第８　講演** ・株式会社ちば南房総相談役加藤文男氏より、「道の駅への覚悟～命懸けの飛躍で閾値を超える～」と題し、別添資料を元に講演をいただく。 以上